



スズキ株式会社 電動モビリティベースユニットのご紹介

1. スズキ株式会社のご紹介

1. 会社概要

社 名	スズキ株式会社
設 立	1920年（大正9年）3月
資 本 金	138,370百万円 ※1
代 表 者	代表取締役社長 鈴木 俊宏
従 業 員	連結:72,372人 単独:16,955人 ※1
売 上 高	連結:5兆3,743億円 単独:2兆6,048億円 ※2
主要製品	四輪車、二輪車、船外機、 パーソナルモビリティ等

※1…2024年3月末現在 ※2… 2023 年度



スズキの強み

多様なモビリティ

四輪・二輪・マリン・
パーソナルモビリティ

日本・インドでの市場シェア

市場シェア（2023年度）

■日 本：軽自動車……34.0%
■インド：乗用車……41.6%

世界展開

四輪販売シェア1位の国（2023年度）

10カ国

パキスタン、インド、ブータン、
ハンガリー、バルバドス、
ボリビア、コートジボワール、
ジブチ、アンゴラ、モーリシャス

強固な財務体質

連続当期純利益

■連続黒字……73年間

1. 会社概要 | 目指す姿

チームスズキは 『生活に密着した インフラモビリティ』 を目指す

スズキは、創業の精神と社是・行動理念を実践し、四輪・二輪・マリンといったモビリティを軸にお客様の生活に密着した商品・サービスを提供し、お客様の生活をより良くし、生活を支えていく存在になりたいと考えています。

詳しくは

スズキ 新中期経営計画

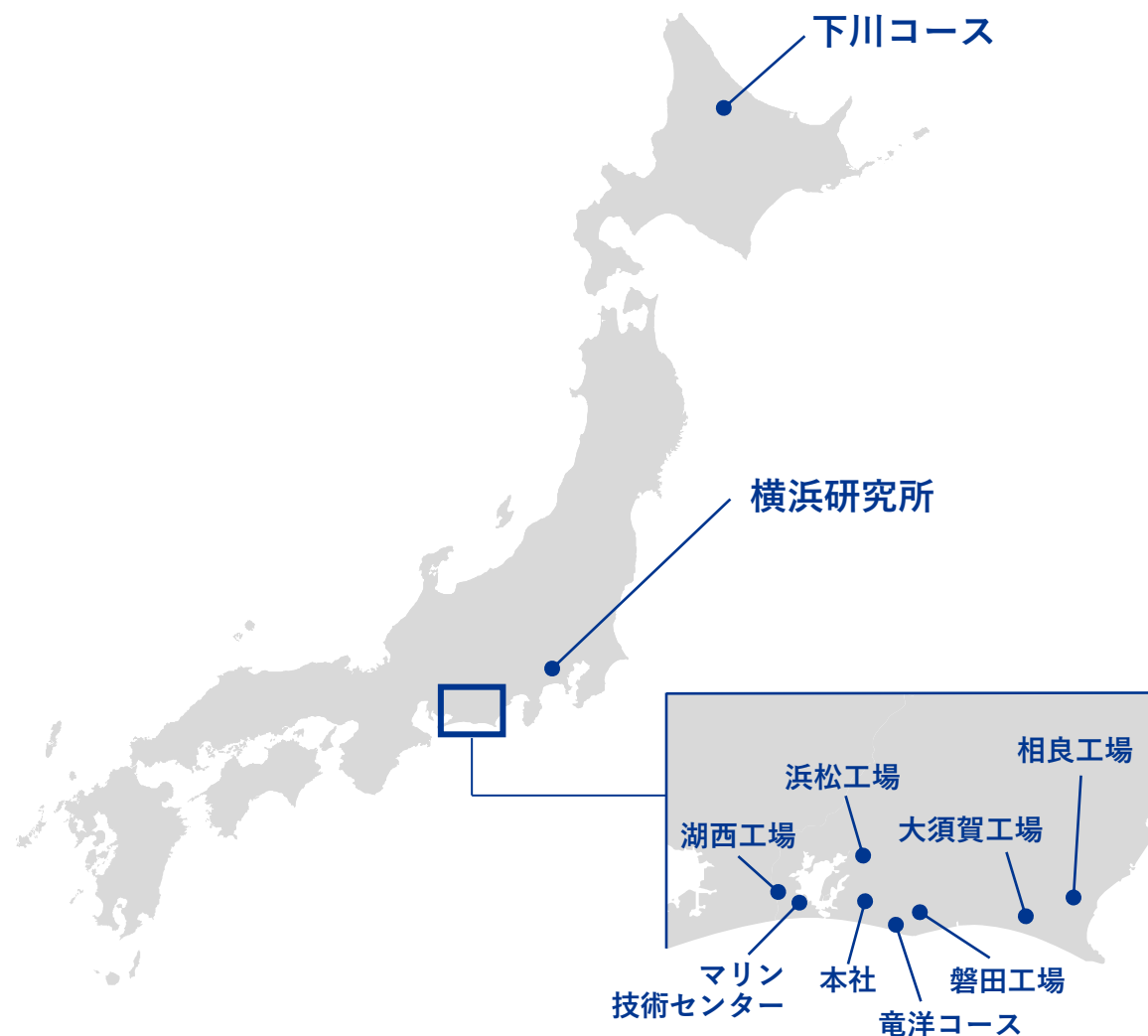


代表取締役社長

鈴木 俊宏

Toshihiro Suzuki

1. 会社概要 | 国内拠点



本社は静岡県浜松市中央区高塚町にあり、静岡県内に5ヶ所の工場を持っています。



本社（静岡県浜松市中央区高塚町）



相良工場

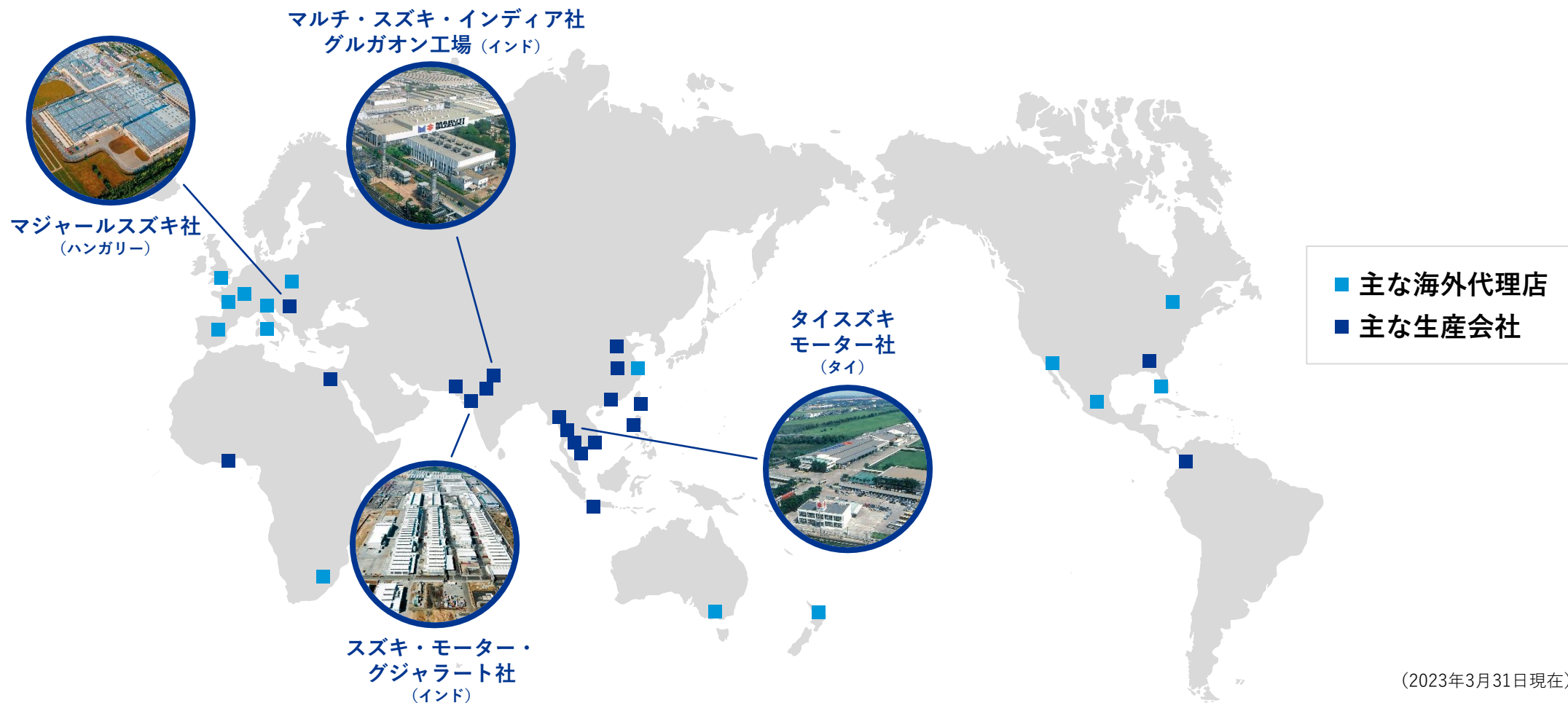


磐田工場

（2023年3月31日現在）

1. 会社概要 | 海外拠点

世界208の国・地域にグローバル展開し、スズキブランドは世界に浸透しています。



(2023年3月31日現在)

1. 会社概要 | 創業者の思い

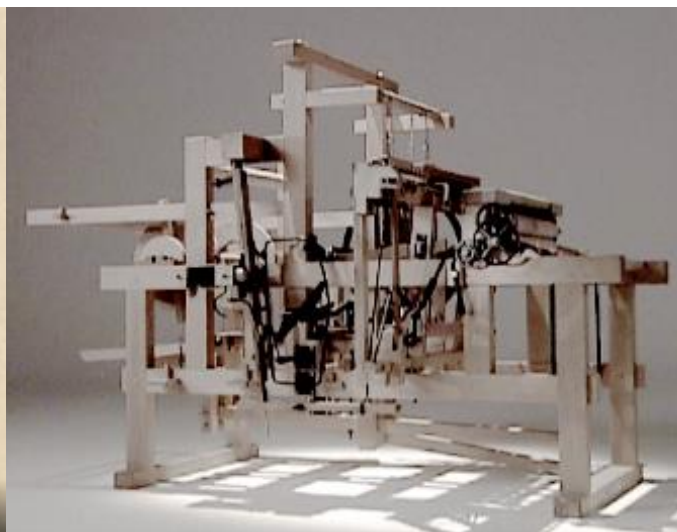
一始まりは、「母の困りごとを解決したい」との思いから—

**価値ある製品で お客様の困りごとを助け、
幸せを実現し、社会の役に立ちたい。**

創業者 鈴木道雄が織物仕事で苦勞している母のため1910年に織機を作り、1920年に鈴木式織機株式会社として設立しました。



創業者 鈴木道雄



母に贈った第1号機



鈴木式織機製作所

1. 会社概要 | 社是と行動理念

社是

お客様のお立場になって

価値ある製品を作る

互に協力し、致し清らかな会社を

建設しよう

互に自己の向上につとめ常に

意欲的に前進しよう



行動理念

小・少・軽・短・美

小さく、少なく、軽く、短く、美しく。
ムダを省いた効率的で高品質な
ものづくりの基本方針で、スズキを象
徴する理念です。

現場・現物・現実

机上の空論を徹底的に排除し、直ちに
現場へ行き、現物を見て触ったりして、
現実的に判断するというスズキの姿勢
を示します。

中小企業型経営

意思決定の速さ、人と人との距離の近
さ、変化に対応できる柔軟性、これら
を常持ち続けることを「中小企業型
経営」と呼んでいます。

2. 電動モビリティベースユニットのご紹介

2.1 スズキの電動車いすと電動モビリティベースユニット開発の沿革

スズキは1974年から電動車いすを製造・販売しており、累計32万台の販売実績があります。

電動車いすで培った技術をロボットの『足』として、汎用的に使用いただける製品開発を進めています。



- 2016年から協業
- 2022年8月から農業サービスの事業化に向け共同開発契約

2.2 電動モビリティベースユニットについて

電動モビリティベースユニットはスズキの電動車いす技術を活用した次世代の産業用モビリティです。
様々なロボットの『足』として活躍し、人とロボットの協働をかなえるパートナーとなります。

点検ロボットの
『足』



農業ロボットの
『足』



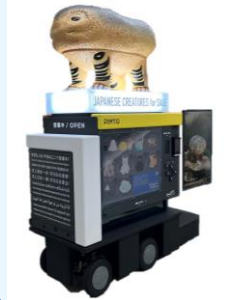
電動モビリティベースユニット



配送ロボットの
『足』



移動自動販売機の
『足』



ゴルフ集球機の
『足』



除雪ロボットの
『足』



多用途に活用可能な
拡張性のあるロボットの『足』を提供

未来の『足』になる

運搬ロボットの
『足』



運搬ロボットの
『足』



2.3 市場創造のためのエコシステムづくり

ステークホルダーと協調しながらエコシステムをつくり、一緒に市場を拡大させることを狙います。



エンドユーザー

- ・ 工場・倉庫（構内物流）
- ・ 建築・土木
- ・ 保守・点検・監視
- ・ 小売・宅配
- ・ 農業
- etc

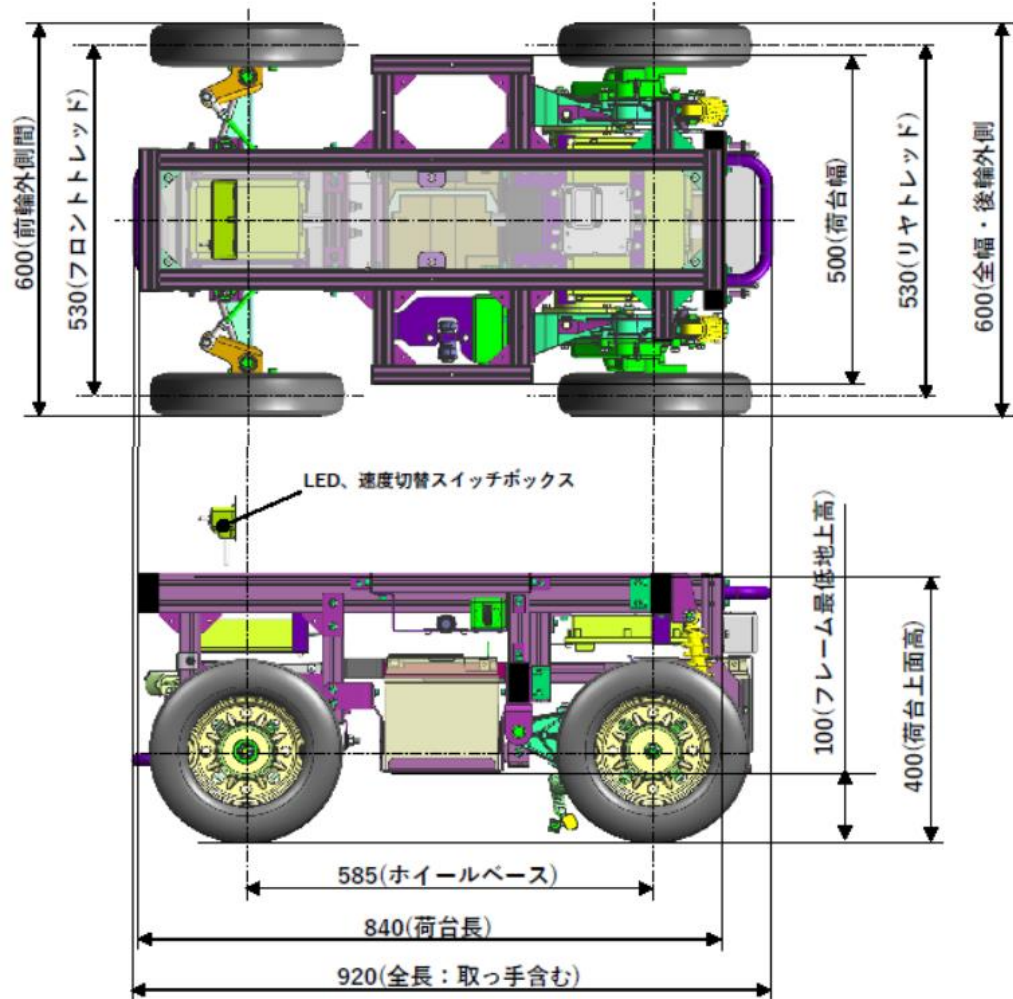
2.4 電動モビリティベースユニットの特長



(イメージ図)

特徴	
前後左右にサスペンション	段差や不整地でも安定した走行
後輪左右独立モーター	高い駆動力と旋回性能
パワーステアリングの前輪操舵	操縦者の意のままに走行可能
防錆・防水・防塵対応	屋外環境でも利用可能
自動車完成品メーカーの生産体制	安定した品質

2.5 電動モビリティベースユニット(試作機)の諸元・寸法



項目			値
寸法	全長	(mm)	920
	全幅	(mm)	600
	全高	(mm)	400
台車重量（バッテリー含む）		(kg)	89
最大積載重量		(kg)	100
最高速度	前進	(km/h)	6
	後進	(km/h)	6
最小回転半径（前輪最外側）		(mm)	1,000
段差乗越高さ（※1）		(mm)	約50
実用登降坂角度（※1）		(deg)	約8
連続走行距離（※2）		(km)	約31
駆動モータ（30分定格出力）			DC24V 180W×2個
バッテリー（5時間率）			SC38-12（12V35Ah）×2個
タイヤサイズ	前輪	呼び	2.50-6（パンクレス）
		寸法	(mm)
	後輪	呼び	2.50-6（パンクレス）
		寸法	(mm)
駆動方式			後2輪直接駆動方式
制御方式			モータ発電制動・逆転制動及び電磁ブレーキ

※1 荷台状態、けん引状態、走行路面状態によって変わります。

※2 連続走行距離は、常温 (20℃)、最大積載、満充電の新品バッテリーで、平坦路を前進最高速度で連続走行し、バッテリー100%放電までの距離を示します。

2.6 電動モビリティベースユニット 今後の動き

- 数年内の事業化を目指し、機種開発・事業開発中



量産イメージ

デモ実施受付中！お問い合わせ先はこちら

スズキ株式会社
次世代モビリティサービス事業部 事業企画課
✉ emobility_planning@hhq.suzuki.co.jp

